

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2022年6月22日まで（2012年8月8日設定）	
運用方針	主として証券投資信託であるGIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）の投資信託証券への投資を通じて、米国の不動産投資信託証券に実質的な投資を行い、値上がり益の獲得および配当等収益の確保をめざします。また、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。証券投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として投資する証券投資信託において為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
主要運用対象	三菱UFJ米国リートファンドA<為替ヘッジあり>（毎月決算型）	GIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	GIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券を通じて米国の定義による「REIT」（Real Estate Investment Trust）にかかる有価証券を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 米国リートファンド A<為替ヘッジあり>（毎月決算型）

愛称：アメリカンストリート

第48期（決算日：2016年7月22日）
 第49期（決算日：2016年8月22日）
 第50期（決算日：2016年9月23日）
 第51期（決算日：2016年10月24日）
 第52期（決算日：2016年11月22日）
 第53期（決算日：2016年12月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり>（毎月決算型）」は、去る12月22日に第53期の決算を行いましたので、法令に基づいて第48期～第53期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
 (9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) のご報告

◇最近30期の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	8
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	9
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	10
◇損益の状況	11
◇分配金のお知らせ	12
◇お知らせ	12

投資対象ファンドのご報告

◇GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	14
◇マネー・マーケット・マザーファンド	28

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配)	税込分配金	期中騰落率	FTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベース、配当込み)	期中騰落率				
24期(2014年7月22日)	円 11,075	円 20	% 1.6	12,559	% 1.8	% 0.1	% —	% 100.5	百万円 526
25期(2014年8月22日)	11,216	20	1.5	12,811	2.0	0.1	—	98.8	509
26期(2014年9月22日)	10,659	20	△4.8	12,231	△4.5	0.1	—	98.7	436
27期(2014年10月22日)	11,079	20	4.1	12,793	4.6	0.1	—	98.6	461
28期(2014年11月25日)	11,080	520	4.7	13,248	3.6	0.1	—	98.9	422
29期(2014年12月22日)	11,473	20	3.7	13,595	2.6	0.1	—	101.3	419
30期(2015年1月22日)	12,171	20	6.3	14,424	6.1	0.1	—	98.6	431
31期(2015年2月23日)	11,777	20	△3.1	14,173	△1.7	0.1	—	98.7	391
32期(2015年3月23日)	12,013	20	2.2	14,525	2.5	0.1	—	98.9	398
33期(2015年4月22日)	11,387	20	△5.0	13,844	△4.7	0.1	—	98.6	376
34期(2015年5月22日)	11,135	20	△2.0	13,559	△2.1	0.1	—	98.6	358
35期(2015年6月22日)	10,899	20	△1.9	13,386	△1.3	0.1	—	98.9	346
36期(2015年7月22日)	10,954	20	0.7	13,409	0.2	0.1	—	98.6	345
37期(2015年8月24日)	10,966	20	0.3	13,368	△0.3	0.1	—	98.9	343
38期(2015年9月24日)	10,580	20	△3.3	13,027	△2.6	0.1	—	98.7	326
39期(2015年10月22日)	11,127	220	7.2	13,899	6.7	0.1	—	98.9	341
40期(2015年11月24日)	10,934	20	△1.6	13,798	△0.7	0.1	—	98.6	338
41期(2015年12月22日)	10,808	20	△1.0	13,739	△0.4	0.1	—	98.6	327
42期(2016年1月22日)	10,188	20	△5.6	12,979	△5.5	0.1	—	98.8	305
43期(2016年2月22日)	10,325	20	1.5	13,128	1.1	0.1	—	98.8	304
44期(2016年3月22日)	11,087	20	7.6	14,361	9.4	0.1	—	98.8	328
45期(2016年4月22日)	11,028	20	△0.4	14,348	△0.1	0.1	—	95.7	317
46期(2016年5月23日)	11,045	20	0.3	14,546	1.4	0.1	—	95.3	314
47期(2016年6月22日)	11,090	420	4.2	15,238	4.8	0.0	—	98.8	346
48期(2016年7月22日)	11,807	20	6.6	16,249	6.6	0.0	—	99.5	413
49期(2016年8月22日)	11,545	20	△2.0	15,792	△2.8	0.0	—	98.3	421
50期(2016年9月23日)	11,544	20	0.2	15,872	0.5	0.0	—	98.3	437
51期(2016年10月24日)	10,950	20	△5.0	15,123	△4.7	0.0	—	98.8	406
52期(2016年11月22日)	10,165	20	△7.0	14,237	△5.9	0.0	—	98.3	390
53期(2016年12月22日)	10,533	20	3.8	14,844	4.3	0.0	—	98.3	462

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE NAREIT All Equity REITsとは、FTSE International Limited (以下「FTSE」)が算出・公表する米国の代表的なREIT株価指数で、米国の上場不動産投資信託証券の値動きを示す代表的な指数の1つです。FTSE NAREIT All Equity REITsインデックスの全ての権利はFTSEおよびNAREITに帰属します。「FTSE[®]」はLondon Stock Exchange Groupが所有する商標であり、ライセンス契約に基づき、FTSEが使用します。「NAREIT[®]」はNAREITが所有する商標です。FTSEおよびNAREITは、FTSE NAREIT All Equity REITsおよびその基となるデータにおけるあらゆる誤謬または欠落に関して一切の責任を負いません。FTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベース、配当込み)とは、FTSE NAREIT All Equity REITs (米ドルベース、配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		(参 考 指 数) FTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベ ス、配当込み)		債 券 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第48期	(期 首) 2016年6月22日	円 11,090	% —	% 15,238	% —	% 0.0	% —	% 98.8
	6 月 末	11,433	3.1	15,690	3.0	0.0	—	98.5
	(期 末) 2016年7月22日	11,827	6.6	16,249	6.6	0.0	—	99.5
第49期	(期 首) 2016年7月22日	11,807	—	16,249	—	0.0	—	99.5
	7 月 末	11,868	0.5	16,283	0.2	0.0	—	96.1
	(期 末) 2016年8月22日	11,565	△2.0	15,792	△2.8	0.0	—	98.3
第50期	(期 首) 2016年8月22日	11,545	—	15,792	—	0.0	—	98.3
	8 月 末	11,602	0.5	15,862	0.4	0.0	—	98.3
	(期 末) 2016年9月23日	11,564	0.2	15,872	0.5	0.0	—	98.3
第51期	(期 首) 2016年9月23日	11,544	—	15,872	—	0.0	—	98.3
	9 月 末	11,425	△1.0	15,723	△0.9	0.0	—	93.9
	(期 末) 2016年10月24日	10,970	△5.0	15,123	△4.7	0.0	—	98.8
第52期	(期 首) 2016年10月24日	10,950	—	15,123	—	0.0	—	98.8
	10 月 末	10,545	△3.7	14,615	△3.4	0.0	—	98.8
	(期 末) 2016年11月22日	10,185	△7.0	14,237	△5.9	0.0	—	98.3
第53期	(期 首) 2016年11月22日	10,165	—	14,237	—	0.0	—	98.3
	11 月 末	10,459	2.9	14,649	2.9	0.0	—	98.2
	(期 末) 2016年12月22日	10,553	3.8	14,844	4.3	0.0	—	98.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第48期～第53期：2016/6/23～2016/12/22)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ4.0% (分配金再投資ベース) の下落となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

下落要因

米国リート市況が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第48期～第53期：2016/6/23～2016/12/22)

◎米国リート市況

- ・ 当作成期首から2016年7月末までは、米国のFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ懸念が後退し、米国長期金利の低下などを受けて上昇しました。その後、作成期末にかけては、好調な経済指標や早期利上げ懸念の台頭などを受けて米国長期金利が上昇したことなどから下落しました。当作成期を通じてみると、米国リート市況は下落しました。

◎国内短期金融市場

- ・ 当作成期の短期金融市場を見ると、日銀は2016年9月の金融政策決定会合で金融市場調整方針を、マネタリーベースの年間約80兆円に相当するペースでの増加から、長短金利の操作に変更する決定をしました。コール・レート（無担保・翌日物）は、2016年1月末に日銀が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」で決定した-0.1%金利の適用開始以降であることから、マイナス圏で推移しました。12月22日のコール・レートは-0.028%となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) >

- ・ 投資信託証券であるGIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）への投資を通じて米国の不動産投資信託証券（リート）を高位に組み入れるとともに、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

<GIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）>

基準価額は当作成期首に比べ3.5%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

- ・ 米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図るとともにバリュエーションが魅力的でキャッシュフローの伸びが期待できる成長銘柄への投資を継続しました。
- ・ 米ドルに対する為替変動リスクに関しては、高水準の為替ヘッジを行ったため、円、米ドル為替市況の変動が基準価額に与える影響は限定的となりました。
- ・ グローバルな景気回復継続の見方を維持する中、成長性の低いセクター、金利上昇に敏感なセクターへの投資を抑えつつ、優れた経営陣を擁し景気拡大の恩恵を受けられる銘柄に投資しました。
- ・ セクター配分については、当作成期後半、トランプ氏が大統領選に勝利したことからセクター配分を一部見直し、ヘルスケアセクターの投資比率を低めとした一方で、ホテル、ショッピングモール、アパートなどのセクターの投資比率を高めとしました。
- ・ 当作成期は、米国リート市況が下落したことがマイナスに影響し、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。米ドルベースでのパフォーマンスにマイナスに影響した銘柄は以下の通りです。

(下落銘柄)

- ・保有銘柄のうち、HCP INC-REIT (米国各地で高齢者用住宅、病院、専門養護施設などヘルスケア関連の不動産を手掛けるリート) の投資口価格が米国長期金利の上昇などを受けて下落したことなどが、基準価額にマイナスに影響しました。

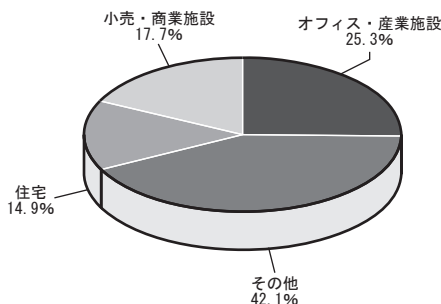
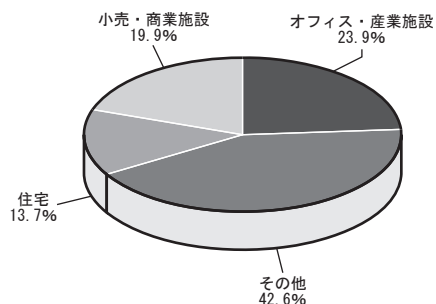
J Pモルガン・アセット・マネジメント株式会社提供のデータを掲載しています。

(ご参考)

用途別構成比率

作成期首 (2016年6月22日)

作成期末 (2016年12月22日)



(注) 比率はリート評価額に対する割合です。

(注) 用途はJ Pモルガン・アセット・マネジメント株式会社の分類に基づいて表示しています。

(注) 「その他」には、ホテル、ヘルスケア、混合型、データセンター、通信設備等が含まれます。

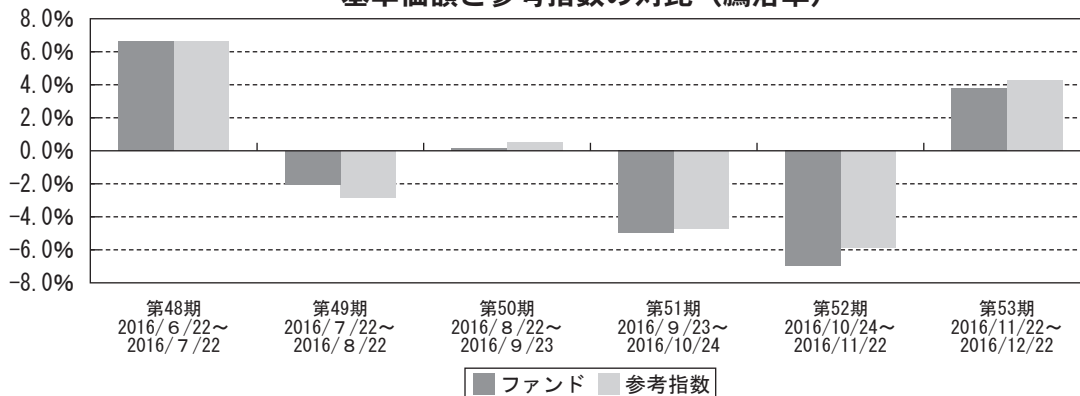
<マネー・マーケット・マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ横ばいとなりました。

- ・残存期間の短い国債や社債などを組み入れつつ、コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、金利上昇により保有債券の評価額が下落したことなどから、基準価額は横ばいとなりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について (第48期～第53期：2016/6/23～2016/12/22)

基準価額と参考指数の対比 (騰落率)



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はFTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベース、配当込み) です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益 (留保益) につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
	2016年6月23日～ 2016年7月22日	2016年7月23日～ 2016年8月22日	2016年8月23日～ 2016年9月23日	2016年9月24日～ 2016年10月24日	2016年10月25日～ 2016年11月22日	2016年11月23日～ 2016年12月22日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.169%	0.173%	0.173%	0.182%	0.196%	0.190%
当期の収益	20	20	12	20	9	16
当期の収益以外	—	—	7	—	10	3
翌期繰越分配対象額	2,996	3,304	3,296	3,327	3,316	3,314

(注) 対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) >

◎今後の運用方針

- ・投資信託証券への投資を通じて、米国の不動産投資信託証券を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当等収益の確保をめざすほか、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れる運用を行います。

<GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) >

◎運用環境の見通し

- ・米国経済の成長見通しは安定的と見ていますが、大統領選後の次期トランプ政権による米国の政策・方針などがはっきりするまでは市況の変動性は高いものと予想しています。財政支出拡大や減税を唱えていたトランプ氏が大統領選に勝利した後は、長期金利が大幅に上昇しましたが、長期金利は基本的には長期にわたって低水準に保たれるものと見ています。今後も金利動向と連動性の高い債券やリート市況の変動が高まる可能性があります。リートは基本的に低成長・低金利環境、もしくは高成長のいずれの環境でもリターンを追求できる資産と考えています。現物不動産市場が健全な状況である限りは、リーートのパフォーマンスについても良好なパフォーマンスが期待できると考えています。

◎今後の運用方針

- ・独自の企業分析・予想に基づいた、銘柄の割安度や配当利回りの水準・継続性などに着目した銘柄選択により、市場平均を上回る配当利回りおよび信託財産の中長期的な成長をめざした運用を行っていく方針です。
- ・米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図る運用を行います。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・足下の為替は円安方向に推移していますが、1年前と比較すると依然として円高水準であることから、物価を押し上げる効果はまだ期待できない状況です。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・コール・ローン等短期金融商品や残存期間の短い社債などへの投資を通じて、安定した収益の確保をめざしていく方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2016年6月23日～2016年12月22日)

項 目	第48期～第53期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(21)	(0.189)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(36)	(0.324)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	59	0.532	
作成期中の平均基準価額は、11,222円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年6月23日～2016年12月22日)

投資信託証券

銘 柄		第48期～第53期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	千口	千円	千口	千円
		223,405	202,455	59,336	52,000

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2016年6月23日～2016年12月22日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) >

区分	第48期～第53期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 202	百万円 202	% 100.0	百万円 52	百万円 52	% 100.0

<マネー・マーケット・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年12月22日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第47期末		第53期末	
	口数	口数	評価額	比率
GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	千口 373,001	千口 537,070	千円 454,361	% 98.3
合計	373,001	537,070	454,361	98.3

(注) 比率は三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	第47期末		第53期末	
	口数	口数	評価額	評価額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 491	千口 491	千円 500	千円 500

○投資信託財産の構成

(2016年12月22日現在)

項 目	第53期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 454,361	% 97.4
マネー・マーケット・マザーファンド	500	0.1
コール・ローン等、その他	11,617	2.5
投資信託財産総額	466,478	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末
	2016年7月22日現在	2016年8月22日現在	2016年9月23日現在	2016年10月24日現在	2016年11月22日現在	2016年12月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	418,488,052	423,016,113	438,502,882	415,701,500	391,931,752	466,478,348
コール・ローン等	6,801,494	7,752,987	8,039,776	6,703,754	7,340,512	11,615,891
投資信託受益証券(評価額)	411,185,673	414,762,290	429,962,221	401,496,861	384,090,355	454,361,572
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	500,885	500,836	500,885	500,885	500,885	500,885
未収入金	—	—	—	7,000,000	—	—
(B) 負債	5,204,627	1,112,977	1,155,129	9,152,221	1,110,360	4,060,495
未払収益分配金	700,046	730,879	757,722	742,580	768,931	878,023
未払解約金	4,174,804	—	—	8,019,223	9,017	2,822,118
未払信託報酬	328,775	380,935	396,193	389,229	331,399	359,252
未払利息	7	10	12	8	10	10
その他未払費用	995	1,153	1,202	1,181	1,003	1,092
(C) 純資産総額(A-B)	413,283,425	421,903,136	437,347,753	406,549,279	390,821,392	462,417,853
元本	350,023,213	365,439,839	378,861,380	371,290,346	384,465,818	439,011,971
次期繰越損益金	63,260,212	56,463,297	58,486,373	35,258,933	6,355,574	23,405,882
(D) 受益権総口数	350,023,213口	365,439,839口	378,861,380口	371,290,346口	384,465,818口	439,011,971口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,807円	11,545円	11,544円	10,950円	10,165円	10,533円

○損益の状況

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
	2016年6月23日～ 2016年7月22日	2016年7月23日～ 2016年8月22日	2016年8月23日～ 2016年9月23日	2016年9月24日～ 2016年10月24日	2016年10月25日～ 2016年11月22日	2016年11月23日～ 2016年12月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,624,910	12,366,155	688,117	2,277,493	706,100	735,920
受取配当金	1,625,359	12,366,478	688,461	2,277,804	706,297	736,406
受取利息	3	3	—	14	—	—
支払利息	△ 452	△ 326	△ 344	△ 325	△ 197	△ 486
(B) 有価証券売買損益	22,136,742	△20,798,693	511,622	△23,202,308	△29,084,361	13,565,768
売買益	22,433,281	—	512,297	2,527,963	29,423	14,530,907
売買損	△ 296,539	△20,798,693	△ 675	△25,730,271	△29,113,784	△ 965,139
(C) 信託報酬等	△ 329,770	△ 382,088	△ 397,395	△ 390,410	△ 332,402	△ 360,344
(D) 当期損益金(A+B+C)	23,431,882	△ 8,814,626	802,344	△21,315,225	△28,710,663	13,941,344
(E) 前期繰越損益金	18,519,119	41,105,114	31,547,386	28,746,397	6,660,874	△21,150,483
(F) 追加信託差損益金	22,009,257	24,903,688	26,894,365	28,570,341	29,174,294	31,493,044
(配当等相当額)	(53,093,244)	(57,895,387)	(62,354,741)	(65,492,010)	(70,118,513)	(92,446,222)
(売買損益相当額)	(△31,083,987)	(△32,991,699)	(△35,460,376)	(△36,921,669)	(△40,944,219)	(△60,953,178)
(G) 計(D+E+F)	63,960,258	57,194,176	59,244,095	36,001,513	7,124,505	24,283,905
(H) 収益分配金	△ 700,046	△ 730,879	△ 757,722	△ 742,580	△ 768,931	△ 878,023
次期繰越損益金(G+H)	63,260,212	56,463,297	58,486,373	35,258,933	6,355,574	23,405,882
追加信託差損益金	22,009,257	24,903,688	26,894,365	28,570,341	29,174,294	31,493,044
(配当等相当額)	(53,093,244)	(57,895,387)	(62,354,741)	(65,492,010)	(70,118,513)	(92,446,222)
(売買損益相当額)	(△31,083,987)	(△32,991,699)	(△35,460,376)	(△36,921,669)	(△40,944,219)	(△60,953,178)
分配準備積立金	51,779,170	62,849,378	62,527,538	58,040,007	57,404,347	53,047,041
繰越損益金	△10,528,215	△31,289,769	△30,935,530	△51,351,415	△80,223,067	△61,134,203

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首(前作成期末)元本額 312,165,990円
 作成期中追加設定元本額 202,497,269円
 作成期中一部解約元本額 75,651,288円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0533円です。

②分配金の計算過程

項 目	2016年6月23日～ 2016年7月22日	2016年7月23日～ 2016年8月22日	2016年8月23日～ 2016年9月23日	2016年9月24日～ 2016年10月24日	2016年10月25日～ 2016年11月22日	2016年11月23日～ 2016年12月22日
費用控除後の配当等収益額	1,602,431円	11,984,150円	460,225円	1,887,138円	373,759円	717,453円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	53,093,244円	57,895,387円	62,354,741円	65,492,010円	70,118,513円	92,446,222円
分配準備積立金額	50,876,785円	51,596,107円	62,825,035円	56,895,449円	57,799,519円	53,207,611円
当ファンドの分配対象収益額	105,572,460円	121,475,644円	125,640,001円	124,274,597円	128,291,791円	146,371,286円
1万口当たり収益分配対象額	3,016円	3,324円	3,316円	3,347円	3,336円	3,334円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	700,046円	730,879円	757,722円	742,580円	768,931円	878,023円

○分配金のお知らせ

	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
1 万口当たり分配金 (税込み)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2016年12月22日現在)

<マネー・マーケット・マザーファンド>

下記は、マネー・マーケット・マザーファンド全体(1,657,015千口)の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第53期末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
普通社債券	200,000 (200,000)	200,848 (200,848)	11.9 (11.9)	— (—)	— (—)	— (—)	11.9 (11.9)
合 計	200,000 (200,000)	200,848 (200,848)	11.9 (11.9)	— (—)	— (—)	— (—)	11.9 (11.9)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第53期末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券	%	千円	千円	
第459回東北電力	0.869	100,000	100,145	2017/2/24
第113回オリックス	2.19	100,000	100,703	2017/4/18
合 計		200,000	200,848	

国内その他有価証券

区 分	第53期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,199,999	% 71.1

(注) 比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

GIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

《第47期》決算日	2016年6月20日
《第48期》決算日	2016年7月19日
《第49期》決算日	2016年8月18日
《第50期》決算日	2016年9月20日
《第51期》決算日	2016年10月18日
《第52期》決算日	2016年11月18日

[計算期間：2016年5月19日～2016年11月18日]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、主として米国の定義による「REIT」（Real Estate Investment Trust）にかかる有価証券を投資対象として運用を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を目指すことを目的として運用を行います。信託財産に属する外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクを抑えます。	
主要運用対象	ベビーファンド	GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の定義による「REIT」にかかる有価証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式および外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	決算日（原則毎月18日）に基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

運用会社：JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

最近5作成期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス (配当込み、 為替ヘッジあり、円ベース)		投資信託 証券組入 比率	純資産額
	(分配落)	税金 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
23期 (2014年6月18日)	9,330	30	△0.3	11,996	△0.5	99.3	524
24期 (2014年7月18日)	9,573	30	2.9	12,337	2.8	98.9	534
25期 (2014年8月18日)	9,587	10	0.3	12,464	1.0	98.9	498
26期 (2014年9月18日)	9,368	25	△2.0	12,175	△2.3	102.9	434
27期 (2014年10月20日)	9,415	35	0.9	12,335	1.3	95.8	447
28期 (2014年11月18日)	9,944	15	5.8	12,947	5.0	106.7	448
29期 (2014年12月18日)	10,061	330	4.5	13,306	2.8	102.5	407
30期 (2015年1月19日)	10,432	480	8.5	14,371	8.0	99.3	410
31期 (2015年2月18日)	9,253	800	△3.6	14,016	△2.5	107.6	357
32期 (2015年3月18日)	9,009	25	△2.4	13,734	△2.0	100.1	375
33期 (2015年4月20日)	8,879	30	△1.1	13,607	△0.9	98.8	368
34期 (2015年5月18日)	8,822	15	△0.5	13,524	△0.6	98.6	360
35期 (2015年6月18日)	8,504	15	△3.4	13,114	△3.0	97.8	340
36期 (2015年7月21日)	8,596	35	1.5	13,263	1.1	100.3	340
37期 (2015年8月18日)	8,869	5	3.2	13,602	2.6	98.6	351
38期 (2015年9月18日)	8,335	25	△5.7	12,863	△5.4	97.3	323
39期 (2015年10月19日)	8,781	35	5.8	13,546	5.3	98.1	340
40期 (2015年11月18日)	8,512	10	△2.9	13,227	△2.4	99.9	324
41期 (2015年12月18日)	8,721	20	2.7	13,608	2.9	98.5	326
42期 (2016年1月18日)	8,231	35	△5.2	12,939	△4.9	94.8	309
43期 (2016年2月18日)	8,142	20	△0.8	12,723	△1.7	92.7	297
44期 (2016年3月18日)	8,987	15	10.6	14,267	12.1	97.2	328
45期 (2016年4月18日)	9,020	65	1.1	14,471	1.4	94.8	325
46期 (2016年5月18日)	8,968	5	△0.5	14,497	0.2	96.2	321
47期 (2016年6月20日)	9,116	25	1.9	14,838	2.3	93.2	352
48期 (2016年7月19日)	9,685	40	6.7	15,808	6.5	102.1	396
49期 (2016年8月18日)	9,352	285	△0.5	15,595	△1.3	96.5	405
50期 (2016年9月20日)	9,001	15	△3.6	15,054	△3.5	96.0	413
51期 (2016年10月18日)	8,762	50	△2.1	14,703	△2.3	101.5	405
52期 (2016年11月18日)	8,132	15	△7.0	13,859	△5.7	104.1	382

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 投資信託証券とは、投資信託受益証券および投資証券の総称です (以下同じ)。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注4) FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス (配当込み、為替ヘッジあり、円ベース) は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません。設定時を10,000として指数化しています (以下同じ)。

「FTSE」及び「FTSE®」は、ロンドン証券取引所 (London Stock Exchange Plc) 並びにフィナンシャル・タイムズ社 (The Financial Times Limited) の商標であり、ライセンスに基づいてFTSEが使用しています。FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス (以下、本指数) は、FTSEの商標であり、本指数の算出、指数値の公表、利用など、本指数に関するあらゆる権利はFTSE及び/又は、そのライセンス提供者に帰属します。FTSEは、本指数値の算出もしくは公表の方法の変更、並びに公表の停止を行なうことができます。また、算出又は公表の誤謬、遅延または中断に対し、一切責任を負いません。

「NAREIT®」はNational Association of Real Estate Investment Trustsの商標です。FTSE NAREIT Index Seriesは、FTSEによって計算されます。FTSE NAREIT Index Seriesの全ての権利は、FTSE又はその関連パートナー会社に与えられています。

▶ 当作成期中の基準価額と市況等の推移 ◀

決算期	年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス (配当込み、 為替ヘッジあり、円ベース)		投資信託 証券組入 比率
		円	%		騰 落 率	
第47期	(期 首) 2016年 5月18日	8,968	—	14,497	—	96.2
	5月末	8,967	△0.0	14,533	0.2	96.2
	(期 末) 2016年 6月20日	9,141	1.9	14,838	2.3	93.2
第48期	(期 首) 2016年 6月20日	9,116	—	14,838	—	93.2
	6月末	9,462	3.8	15,366	3.6	90.1
	(期 末) 2016年 7月19日	9,725	6.7	15,808	6.5	102.1
第49期	(期 首) 2016年 7月19日	9,685	—	15,808	—	102.1
	7月末	9,808	1.3	15,936	0.8	99.2
	(期 末) 2016年 8月18日	9,637	△0.5	15,595	△1.3	96.5
第50期	(期 首) 2016年 8月18日	9,352	—	15,595	—	96.5
	8月末	9,325	△0.3	15,511	△0.5	97.5
	(期 末) 2016年 9月20日	9,016	△3.6	15,054	△3.5	96.0
第51期	(期 首) 2016年 9月20日	9,001	—	15,054	—	96.0
	9月末	9,185	2.0	15,360	2.0	95.2
	(期 末) 2016年10月18日	8,812	△2.1	14,703	△2.3	101.5
第52期	(期 首) 2016年10月18日	8,762	—	14,703	—	101.5
	10月末	8,440	△3.7	14,268	△3.0	101.0
	(期 末) 2016年11月18日	8,147	△7.0	13,859	△5.7	104.1

(注1) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

▶ 当作成期の運用経過 ◀

◆ 基準価額の推移

当作成期の基準価額騰落率は-5.0%（税引前分配金再投資）となりました。

◎市況

当作成期の米国リート市場は、代表的な指数であるFTSE NAREITオール・エクイティ・リート・インデックスが前期末と比較して下落となりました。作成期首から7月にかけては、リスク資産に対して資金が流入し、主要中央銀行が金融緩和政策を維持するとの期待が高まったことから債券利回りが歴史的な低水準にとどまったことなどを背景に、リート市場は株式市場を上回る上昇となりました。しかし8月以降は米国の利上げに対する警戒感が強まり、上値が重くなり始めました。需要の旺盛だった不動産市場では供給が追い付き始める中、10月は米国の長期金利の急上昇を受けて、リート市場は下げ足を速めました。11月には米国大統領選挙の結果を受けて、今後予想される景気刺激策や減税政策によって、財政赤字の拡大やインフレ率の上昇に対する懸念が強まったことから長期金利は一段と上昇したため、リート価格は続落となりました。

◎組入比率

セクター別では、オフィス・産業施設セクターなどの投資比率を引き上げた一方、その他*セクターの投資比率を引き下げました。

*「その他」には、ホテル、ヘルスケア、混合型、データセンター、通信設備等が含まれます。

◆ 参考指数との比較

当作成期は、参考指数が-4.4%となった一方、当ファンドは-5.0%となり、参考指数を下回りました。セクター別の銘柄選択では、小売・商業施設セクターがプラス寄与となった一方、オフィス・産業施設セクターがマイナス寄与となりました。

▶ 収益分配金 ◀

かかる運用の結果、当作成期の分配金については基準価額水準、市況動向等を勘案し、合計で430円（税込）としました。留保益につきましては、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の運用方針

当社グループでは、引き続き米国及びグローバル経済が成長軌道に乗ることが市場およびリートのパフォーマンスを占う上での重要な鍵となると見えています。一方で、今後の金融政策が不透明なことから、金利動向と連動性の高い債券やリート市場が不安定になっていると考えます。FRB（米連邦準備制度理事会）による金融政策についても不透明感が残りますが、当社グループでは基本的に、金利は長期間にわたって低水準に保たれると見えています。これまでと同様、リートは低成長・低金利環境、もしくは高成長のいずれの環境でもリターンを追求できる資産と考えています。特に、高成長環境下においてはリートのパフォーマンスの変動性は高まりますが、実物不動産市場が健全な状況である限りは、中期的に見て良好なパフォーマンスが期待できると考えます。

当社グループでは、米国リートはコア債券及び社債と比較して競争力のあるインカム及びトータルリターンを提供しつつ、実物コア不動産と同等のリターンを生み出すことができると考えています。

今後も、当社グループ独自の企業分析・予想に基づいた、銘柄の割安度や配当利回りの水準・継続性等に着目した銘柄選択により、市場平均を上回る配当利回りや信託財産の中長期的な成長をめざした運用を行っていく方針です。

*当ファンドは、GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）（以下「マザーファンド」ということがあります。）の受益証券を組入れ、当該マザーファンドにおいて実質的な運用を行っております。従って、運用状況および今後の運用方針における運用に係る記載につきましては、当該マザーファンドについての説明を含みます。

1万口当たりの費用明細

（2016年5月19日～2016年11月18日）

項目	第47期～第52期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	28円	0.299%	(a) 信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率、当作成期中の平均基準価額（月末値の平均値）は9,197円です。
（投信会社）	(25)	(0.272)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
（販売会社）	(1)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.058	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{〔当作成期中の売買委託手数料〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
（投資信託証券）	(5)	(0.058)	有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{〔当作成期中の有価証券取引税〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	4	0.045	(d) その他費用＝ $\frac{〔当作成期中のその他費用〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
（保管費用）	(3)	(0.031)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
（監査費用）	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
（その他）	(0)	(0.003)	
合計	37	0.403	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注3) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

（2016年5月19日～2016年11月18日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

決 算 期	第 47 期 ～ 第 52 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
GIM・USリート・マザーファンド （適格機関投資家専用）受益証券	千口 111,128	千円 228,100	千口 63,471	千円 127,555

（注）単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況

（2016年5月19日～2016年11月18日）

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

信託財産と委託会社との間の取引の状況

（2016年5月19日～2016年11月18日）

委託会社が行う第一種金融商品取引業または第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当作成期中における取引はありません。

組入資産の明細

親投資信託残高

種 類	第8作成期末(第46期末)	第9作成期末(第52期末)	
	口 数	口 数	評 価 額
GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券	千口 154,552	千口 202,208	千円 403,669

（注1）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

（注2）株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

投資信託財産の構成

2016年11月18日現在

項 目	第 9 作 成 期 末 (第 52 期 末)	
	評 価 額	比 率
GIM・USリート・マザーファンド (適格機関投資家専用) 受益証券	千円 403,669	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	403,669	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) GIM・USリート・マザーファンド (適格機関投資家専用) において、当作成期末における外貨建純資産 (1,419,416千円) の投資信託財産総額 (1,427,508千円) に対する比率は99.4%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=110.18円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 47 期 末 2016/6/20現在	第 48 期 末 2016/7/19現在	第 49 期 末 2016/8/18現在	第 50 期 末 2016/9/20現在	第 51 期 末 2016/10/18現在	第 52 期 末 2016/11/18現在
(A) 資 産	679,658,854円	796,555,245円	822,667,208円	824,752,112円	831,589,101円	781,817,174円
GIM・USリート・マザーファンド (適格機関投資家専用) 受益証券 (評価額)	333,444,729	412,210,094	407,767,718	410,107,283	422,289,887	403,669,674
未 収 入 金	346,214,125	384,345,151	414,899,490	414,644,829	409,299,214	378,147,500
(B) 負 債	327,610,629	399,819,142	416,859,494	411,642,045	425,659,318	398,900,392
未 払 金	326,456,600	398,002,920	404,283,500	410,720,720	423,140,900	397,988,820
未 払 収 益 分 配 金	965,507	1,638,569	12,366,477	688,461	2,316,480	706,306
未 払 信 託 報 酬	181,918	171,430	202,175	224,705	194,860	198,073
その他未払費用	6,604	6,223	7,342	8,159	7,078	7,193
(C) 純資産総額(A-B)	352,048,225	396,736,103	405,807,714	413,110,067	405,929,783	382,916,782
元 本	386,203,198	409,642,476	433,911,502	458,974,023	463,296,189	470,871,014
次 期 繰 越 損 益 金	△34,154,973	△12,906,373	△28,103,788	△45,863,956	△57,366,406	△87,954,232
(D) 受 益 権 総 口 数	386,203,198口	409,642,476口	433,911,502口	458,974,023口	463,296,189口	470,871,014口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,116円	9,685円	9,352円	9,001円	8,762円	8,132円

〈注記事項〉

期首元本額	358,896,421円	386,203,198円	409,642,476円	433,911,502円	458,974,023円	463,296,189円
期中追加設定元本額	59,867,101円	39,884,040円	28,370,328円	25,062,521円	39,897,103円	15,498,755円
期中一部解約元本額	32,560,324円	16,444,762円	4,101,302円	0円	35,574,937円	7,923,930円
各期末における未払信託報酬 (消費税相当額を含む) の内訳は以下の通りです。						
未払受託者報酬	13,230円	12,468円	14,704円	16,345円	14,174円	14,405円
未払委託者報酬	168,688円	158,962円	187,471円	208,360円	180,686円	183,668円

損益の状況

項 目	第 47 期	第 48 期	第 49 期	第 50 期	第 51 期	第 52 期
	2016/5/19~2016/6/20	2016/6/21~2016/7/19	2016/7/20~2016/8/18	2016/8/19~2016/9/20	2016/9/21~2016/10/18	2016/10/19~2016/11/18
(A) 有価証券売買損益	7,351,821円	23,528,967円	△2,007,514円	△15,142,800円	△9,274,842円	△28,475,127円
売 益	20,201,807	56,957,256	25,174,744	4,009,655	9,689,721	12,710,942
売 買 損	△12,849,986	△33,428,289	△27,182,258	△19,152,455	△18,964,563	△41,186,069
(B) 信託報酬等	△188,522	△177,653	△220,317	△232,864	△201,938	△205,266
(C) 当期損益金(A+B)	7,163,299	23,351,314	△2,227,831	△15,375,664	△9,476,780	△28,680,393
(D) 前期繰越損益金	△17,262,765	△10,593,982	11,010,597	△2,647,764	△17,321,248	△28,523,290
(E) 追加信託差損益金	△23,090,000	△24,025,136	△24,520,077	△27,152,067	△28,251,898	△30,044,243
(配当等相当額)	(74,952)	(214,731)	(1,079,030)	(231,387)	(235,756)	(253,467)
(売買損益相当額)	(△23,164,952)	(△24,239,867)	(△25,599,107)	(△27,383,454)	(△28,487,654)	(△30,297,710)
(F) 計(C+D+E)	△33,189,466	△11,267,804	△15,737,311	△45,175,495	△55,049,926	△87,247,926
(G) 収益分配金	△965,507	△1,638,569	△12,366,477	△688,461	△2,316,480	△706,306
次期繰越損益金(F+G)	△34,154,973	△12,906,373	△28,103,788	△45,863,956	△57,366,406	△87,954,232
追加信託差損益金	△23,090,000	△24,025,136	△25,456,024	△27,212,652	△28,349,653	△30,132,767
(配当等相当額)	(197,101)	(294,674)	(218,734)	(233,515)	(249,360)	(214,710)
(売買損益相当額)	(△23,287,101)	(△24,319,810)	(△25,674,758)	(△27,446,167)	(△28,599,013)	(△30,347,477)
分配準備積立金	54,907	11,118,763	318	520	906	791
繰越損益金	△11,119,880	—	△2,648,082	△18,651,824	△29,017,659	△57,822,256

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第47期計算期間末における費用控除後の配当等収益(960,761円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(197,101円)および分配準備積立金(59,653円)より分配対象収益は1,217,515円(10,000口当たり31円)であり、うち965,507円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注5) 第48期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,490,073円)、費用控除後の有価証券等損益額(11,214,689円)、信託約款に規定する収益調整金(294,674円)および分配準備積立金(52,570円)より分配対象収益は13,052,006円(10,000口当たり318円)であり、うち1,638,569円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

(注6) 第49期計算期間末における費用控除後の配当等収益(420,251円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,154,681円)および分配準備積立金(11,010,597円)より分配対象収益は12,585,529円(10,000口当たり290円)であり、うち12,366,477円(10,000口当たり285円)を分配金額としております。

(注7) 第50期計算期間末における費用控除後の配当等収益(628,078円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(294,100円)および分配準備積立金(318円)より分配対象収益は922,496円(10,000口当たり20円)であり、うち688,461円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注8) 第51期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,219,148円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(347,115円)および分配準備積立金(483円)より分配対象収益は2,566,746円(10,000口当たり55円)であり、うち2,316,480円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注9) 第52期計算期間末における費用控除後の配当等収益(617,682円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(303,234円)および分配準備積立金(891円)より分配対象収益は921,807円(10,000口当たり19円)であり、うち706,306円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注10) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第 47 期	第 48 期	第 49 期	第 50 期	第 51 期	第 52 期
受 託 者 報 酬	13,230円	12,468円	14,704円	16,345円	14,174円	14,405円
委 託 者 報 酬	168,688円	158,962円	187,471円	208,360円	180,686円	183,668円

GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）

《第9期》決算日2016年11月18日

[計算期間：2016年5月19日～2016年11月18日]

当期の運用経過

■ 基準価額の推移

当期の基準価額騰落率は-2.5%となりました。

◎市況

当期の米国リート市場は、代表的な指数であるFTSE NAREITオール・エクイティ・リーツ・インデックスが前期末と比較して下落となりました。期首から7月にかけては、リスク資産に対して資金が流入し、主要中央銀行が金融緩和政策を維持するとの期待が高まったことから債券利回りが歴史的な低水準にとどまったことなどを背景に、リート市場は株式市場を上回る上昇となりました。しかし8月以降は米国の利上げに対する警戒感が強まり、上値が重くなり始めました。需要の旺盛だった不動産市場では供給が追い付き始める中、10月は米国の長期金利の急上昇を受けて、リート市場は下げ足を速めました。11月には米国大統領選挙の結果を受けて、今後予想される景気刺激策や減税政策によって、財政赤字の拡大やインフレ率の上昇に対する懸念が強まったことから長期金利は一段と上昇したため、リート価格は続落となりました。

* 「FTSE」及び「FTSE®」は、ロンドン証券取引所（London Stock Exchange Plc）並びにフィナンシャル・タイムズ社（The Financial Times Limited）の商標であり、ライセンスに基づいてFTSEが使用しています。「FTSE NAREITオール・エクイティ・リーツ・インデックス」（以下、本指数）はFTSEの商標であり、本指数の算出、指数値の公表、利用など、本指数に関するあらゆる権利はFTSE及び/又は、そのライセンス提供者に帰属します。FTSEは、本指数値の算出もしくは公表の方法の変更、並びに公表の停止を行なうことができます。また、算出又は公表の誤謬、遅延または中断に対し、一切責任を負いません。

「NAREIT®」はNational Association of Real Estate Investment Trustsの商標です。FTSE NAREIT Index Seriesは、FTSEによって計算されます。FTSE NAREIT Index Seriesの全ての権利は、FTSE又はその関連パートナー会社に与えられています。

◎組入比率

セクター別では、オフィス・産業施設セクターなどの投資比率を引き上げた一方、その他セクターの投資比率を引き下げました。

■ 参考指数との比較

当期は、参考指数が-2.5%となった中、当ファンドも-2.5%となり、参考指数とほぼ同水準でした。セクター別の銘柄選択では、その他セクターがプラス寄与となった一方、住宅セクターがマイナス寄与となりました。

今後の運用方針

当社グループでは、引き続き米国及びグローバル経済が成長軌道に乗ることが市場およびリートのパフォーマンスを占う上での重要な鍵となると見えています。一方で、今後の金融政策が不透明なことから、金利動向と流動性の高い債券やリート市場が不安定になっていると考えます。FRB（米連邦準備制度理事会）による金融政策についても不透明感が残りますが、当社グループでは基本的に、金利は長期間にわたって低水準に保たれると見えています。これまでと同様、リートは低成長・低金利環境、もしくは高成長のいずれの環境でもリターンを追求できる資産と考えています。特に、高成長環境下においてはリートのパフォーマンスの変動性は高まりますが、実物不動産市場が健全な状況である限りは、中期的に見て良好なパフォーマンスが期待できると考えます。

当社グループでは、米国リートはコア債券及び社債と比較して競争力のあるインカム及びトータルリターンを提供しつつ、実物コア不動産と同等のリターンを生み出すことができると考えています。

今後も、当社グループ独自の企業分析・予想に基づいた、銘柄の割安度や配当利回りの水準・継続性等に着目した銘柄選択により、市場平均を上回る配当利回りや信託財産の中長期的な成長をめざした運用を行っていく方針です。

1万口当たりの費用明細

（2016年5月19日～2016年11月18日）

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 （投資信託証券）	12円 (12)	0.056% (0.056)
(b) 有価証券取引税 （投資信託証券）	0 (0)	0.001 (0.001)
(c) その他費用 （保管費用） （その他）	7 (6) (0)	0.032 (0.031) (0.001)
合計	19	0.089

- (注1) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。
(注2) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。
(注3) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注4) 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は20,718円です。
(注5) 投資信託証券とは、投資信託受益証券および投資証券の総称です（以下同じ）。

売買および取引の状況

（2016年5月19日～2016年11月18日）

投資信託証券

銘柄	名	口数		買付額		売付額	
		口	千米ドル	口	千米ドル	口	千米ドル
外	アメリカ						
	PROLOGIS INC-REIT	11,400	583	6,400	315		
	AMERICAN TOWER CORP-REIT	700	80	—	—		
	BRIWIND PROPERTY GROUP INC-REIT	21,500	569	3,400	96		
	BOSTON PROPERTIES INC-REIT	3,100	427	4,740	628		
	BRANDYLINE REALTY TRUST-REIT	6,100	97	200	3		
	CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP-REIT	—	—	100	8		
	DIGITAL REALTY TRUST INC-REIT	4,900	484	2,000	202		
	DIAMONDROCK HOSPITALITY COMPANY-REIT	39,600	386	39,600	366		
	DDR CORP-REIT	8,800	154	16,500	271		
	DUXE REALTY CORPORATION-REIT	2,400	58	13,300	345		
	EQUITY RESIDENTIAL-REIT	—	—	1,890	122		
	ESSEX PROPERTY TRUST INC-REIT	—	—	600	135		
	EXTRA SPACE STORAGE INC-REIT	1,100	92	5,400	445		
	LIBERTY PROPERTY TRUST-REIT	2,900	115	5,500	218		
	WELLTOWER INC-REIT	3,300	253	8,000	540		
	HCP INC-REIT	10,800	385	6,400 (—)	210 (58)		
	HIGHWOODS PROPERTIES INC-REIT	2,300	114	600	30		
	HOSPITALITY PROPERTIES TRUST-REIT	6,900	203	2,000	56		
	HOST HOTELS & RESORTS INC-REIT	—	—	7,000	101		
	KIMCO REALTY CORPORATION-REIT	2,100	57	3,100	95		
	KILROY REALTY CORPORATION-REIT	—	—	2,500	179		
	LASALLE HOTEL PROPERTIES-REIT	5,700	136	4,200	97		
	THE MACERICH COMPANY-REIT	2,700	194	2,900	222		
	MID-AMERICA APARTMENT COMMUNITIES-REIT	6,200	603	2,200	192		
	NATIONAL HEALTH INVESTORS INC-REIT	—	—	400	31		
	NATIONAL RETAIL PROPERTIES INC-REIT	—	—	5,800	287		
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS INC-REIT	6,300	212	12,500	408			

銘柄	名	口数		買付額		売付額	
		口	千米ドル	口	千米ドル	口	千米ドル
外	アメリカ						
	PENNSYLVANIA REAL ESTATE INVESTMENT-REIT	7,900	173	1,300	25		
	PUBLIC STORAGE-REIT	3,400	743	1,850	444		
	QUALITY CARE PROPERTIES INC-REIT	—	—	(58)	—		
	REALTY INCOME CORPORATION-REIT	6,800	460	12,900	841		
	REGENCY CENTERS CORPORATION-REIT	—	—	1,200	94		
	SENIOR HOUSING PROPERTIES TRUST-REIT	—	—	3,000	55		
	SPIRIT REALTY CAPITAL INC-REIT	3,500	44	500	6		
	STORE CAPITAL CORPORATION-REIT	1,500	42	1,200	35		
	LIFE STORAGE INC-REIT	3,650	365	3,650	316		
	SIMON PROPERTY GROUP INC-REIT	800	156	1,850	404		
	VORNADO REALTY TRUST-REIT	2,400	242	1,200	108		
	VENTAS INC-REIT	3,000	204	3,000	212		
	WEYERHAEUSER CO-REIT	3,700	118	200	6		
	WASHINGTON PRIME GROUP INC-REIT	2,600	26	—	—		
	WASHINGTON REAL ESTATE INVESTMENT-REIT	6,000	185	100	2		
	APARTMENT INVESTMENT & MANAGEMENT A-REIT	700	29	100	4		
	AVANORAY COMMUNITIES INC-REIT	900	156	1,400	244		
	AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC-REIT	6,200	307	7,200	363		
	CBL & ASSOCIATES PROPERTIES INC-REIT	13,200	156	13,200	157		
	CORPORATE OFFICE PROPERTIES TRUST-REIT	7,100	199	100	2		
	CAMDEN PROPERTY TRUST-REIT	6,600	559	5,600	462		
	SL GREEN REALTY CORP-REIT	1,000	104	1,400	161		

- (注1) 金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。
(注2) 下段に（ ）がある場合は、分割、割当ておよび併合等による増減分、上段の数字には含まれておりません。

組入資産の明細

外国投資信託証券

銘柄	期首（前期末）		当期			
	口数	口数	評価額			
			外貨	建金	額	邦貨換算金額
			千米ドル	千円		
(アメリカ)	口	口				
PROLOGIS INC-REIT	11,660	16,660	800			88,145
AMERICAN TOWER CORP-REIT	3,950	4,650	490			54,072
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC-REIT	—	18,100	432			47,602
BOSTON PROPERTIES INC-REIT	1,640	—	—			—
BRANDYWINE REALTY TRUST-REIT	7,200	13,100	194			21,448
CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP-REIT	8,990	8,890	756			83,365
DIGITAL REALTY TRUST INC-REIT	3,500	6,400	560			61,729
DDR CORP-REIT	7,700	—	—			—
DUKE REALTY CORPORATION-REIT	10,900	—	—			—
EQUITY RESIDENTIAL-REIT	1,890	—	—			—
ESSEX PROPERTY TRUST INC-REIT	600	—	—			—
EXTRA SPACE STORAGE INC-REIT	4,300	—	—			—
LIBERTY PROPERTY TRUST-REIT	11,500	8,900	337			37,164
WELLTOWER INC-REIT	4,700	—	—			—
HCP INC-REIT	15,480	19,880	571			62,995
HIGHWOODS PROPERTIES INC-REIT	4,000	5,700	269			29,724
HOSPITALITY PROPERTIES TRUST-REIT	—	4,900	139			15,408
HOST HOTELS & RESORTS INC-REIT	7,000	—	—			—
KIMCO REALTY CORPORATION-REIT	18,600	17,600	450			49,662
KILROY REALTY CORPORATION-REIT	2,500	—	—			—
LASALLE HOTEL PROPERTIES-REIT	17,180	18,680	508			56,064
THE MACERICH COMPANY-REIT	5,500	5,300	367			40,438
MID-AMERICA APARTMENT COMMUNITIES-REIT	—	4,000	358			39,528
NATIONAL HEALTH INVESTORS INC-REIT	4,700	4,300	297			32,808
NATIONAL RETAIL PROPERTIES INC-REIT	5,800	—	—			—
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS INC-REIT	6,200	—	—			—
PENNSYLVANIA REAL ESTATE INVESTMENT-REIT	—	6,600	127			14,020
PUBLIC STORAGE-REIT	1,950	3,500	716			78,903
QUALITY CARE PROPERTIES INC-REIT	—	3,756	56			6,203
REALTY INCOME CORPORATION-REIT	7,400	1,300	71			7,859
REGENCY CENTERS CORPORATION-REIT	3,800	2,600	169			18,729
SENIOR HOUSING PROPERTIES TRUST-REIT	10,700	7,700	137			15,143
SPIRIT REALTY CAPITAL INC-REIT	40,700	43,700	456			50,267
STORE CAPITAL CORPORATION-REIT	13,900	14,200	344			37,924
SIMON PROPERTY GROUP INC-REIT	6,350	5,300	957			105,508
VORNADO REALTY TRUST-REIT	1,900	3,100	295			32,608
WEYERHAEUSER CO-REIT	15,140	18,640	560			61,715
WASHINGTON PRIME GROUP INC-REIT	—	2,600	26			2,950
WASHINGTON REAL ESTATE INVESTMENT-REIT	—	5,900	178			19,631
APARTMENT INVESTMENT & MANAGEMENT A-REIT	7,300	7,900	319			35,165
AVALONBAY COMMUNITIES INC-REIT	4,250	3,750	615			67,797
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC-REIT	4,900	3,900	175			19,349
CORPORATE OFFICE PROPERTIES TRUST-REIT	—	7,000	196			21,703
CAMDEN PROPERTY TRUST-REIT	3,900	4,900	374			41,300
SL GREEN REALTY CORP-REIT	4,200	3,800	397			43,748
合 計	口数	口数	金額	金額	金額	金額
	291,880	307,206	12,712	—	1,400,689	<98.7%>
	銘柄数	銘柄数	比率	比率	比率	比率
	37	34	—	—	—	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注4) 口数に一印がある場合は組入れなしを表します。

(注5) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

投資信託財産の構成

2016年11月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 証 券	1,400,689	98.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	26,819	1.9
投 資 信 託 財 産 総 額	1,427,508	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注2) 当期末における外貨建純資産(1,419,416千円)の投資信託財産総額(1,427,508千円)に対する比率は99.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=110.18円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年11月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,437,008,414円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	23,127,847
投 資 信 託 証 券(評価額)	1,400,689,807
未 収 入 金	9,500,000
未 収 配 当 金	3,690,760
(B) 負 債	18,296,101
未 払 金	9,596,082
未 払 解 約 金	8,699,999
未 払 利 息	20
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	1,418,712,313
元 本	710,678,577
次 期 繰 越 損 益 金	708,033,736
(D) 受 益 権 総 口 数	710,678,577口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	19,963円

<注記事項>

期首元本額 737,779,499円

期中追加設定元本額 135,390,390円

期中一部解約元本額 162,491,312円

元本の内訳

GIM・USリート・ファンドF(為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)

508,469,653円

GIM・USリート・ファンドF(為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)

202,208,924円

損益の状況

(2016年5月19日~2016年11月18日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	29,148,908円
受 取 配 当 金	29,154,132
支 払 利 息	△5,224
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△67,980,023
売 買 益	71,027,335
売 買 損	△139,007,358
(C) そ の 他 費 用 等	△483,592
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△39,314,707
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	772,641,921
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	142,765,548
(G) 解 約 差 損 益 金	△168,059,026
(H) 計 (D + E + F + G)	708,033,736
次 期 繰 越 損 益 金(H)	708,033,736

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

マネー・マーケット・マザーファンド

《第24期》決算日2016年11月21日

[計算期間：2016年5月21日～2016年11月21日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月21日に第24期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
20期(2014年11月20日)	10,183	0.0	84.3	—	2,373
21期(2015年5月20日)	10,183	0.0	89.3	—	1,959
22期(2015年11月20日)	10,185	0.0	91.2	—	27,834
23期(2016年5月20日)	10,183	△0.0	39.0	—	5,562
24期(2016年11月21日)	10,184	0.0	24.4	—	4,420

(注) 当ファンドは主として短期債券、コール・ローンなどによる運用を行い、安定的な収益の確保をめざすファンドであり、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率
(期首) 2016年5月20日	10,183	—	39.0	—
5月末	10,184	0.0	37.2	—
6月末	10,185	0.0	29.1	—
7月末	10,184	0.0	27.4	—
8月末	10,183	0.0	17.7	—
9月末	10,184	0.0	17.0	—
10月末	10,184	0.0	21.1	—
(期末) 2016年11月21日	10,184	0.0	24.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

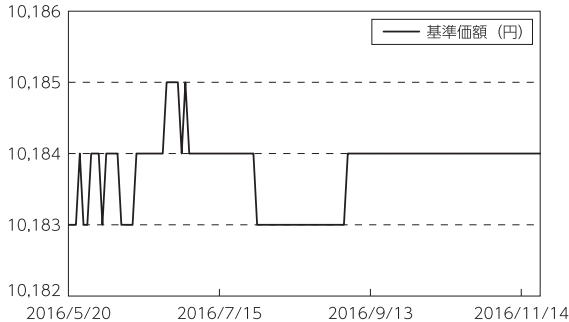
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の上昇となりました。

基準価額の推移



●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・当期の短期金融市場を見ると、日銀は2016年9月の金融政策決定会合で金融市場調整方針を、マネタリーベースの年間約80兆円に相当するペースでの増加から、長短金利の操作に変更する決定をしました。コール・レート（無担保・翌日物）は、2016年1月末に日銀が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」で決定した-0.1%金利の適用開始以降であることから、マイナス圏で推移しました。11月21日のコール・レートは-0.051%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・残存期間の短い国債や社債などを組み入れつつ、コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益が積み上がったことなどから、基準価額は上昇しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・足下の為替は円安方向に推移していますが、1年前と比較すると依然として円高水準であることから、物価を押し上げる効果はまだ期待できない状況です。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・コール・ローン等短期金融商品や残存期間の短い社債などへの投資を通じて、安定した収益の確保をめざしていく方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2016年5月21日～2016年11月21日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2016年5月21日～2016年11月21日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 —	千円 — (183,750)
	特殊債券	—	— (400,000)
	社債券	—	— (500,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分です。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 500,099,403	千円 499,999,414

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2016年5月21日～2016年11月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年11月21日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
普通社債券	1,077,900 (1,077,900)	1,079,434 (1,079,434)	24.4 (24.4)	— (—)	— (—)	— (—)	24.4 (24.4)
合 計	1,077,900 (1,077,900)	1,079,434 (1,079,434)	24.4 (24.4)	— (—)	— (—)	— (—)	24.4 (24.4)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
普通社債券	%	千円	千円		
第300回北陸電力	0.5	177,900	177,907	2016/11/30	
第459回東北電力	0.869	200,000	200,408	2017/2/24	
第282回四国電力	0.35	200,000	200,024	2016/12/22	
第3回コニカミノルタホールディングス	0.61	200,000	200,020	2016/12/2	
第3回興銀リース	0.267	100,000	100,000	2016/12/2	
第113回オリックス	2.19	100,000	100,882	2017/4/18	
第156回オリックス	1.14	100,000	100,193	2017/1/27	
合 計		1,077,900	1,079,434		

国内その他有価証券

区 分	当 期	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 3,099,994	% 70.1

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2016年11月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,079,434	20.9
その他有価証券	3,099,994	60.1
コール・ローン等、その他	978,776	19.0
投資信託財産総額	5,158,204	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年11月21日現在)

項目	当期末
(A) 資産	5,158,204,613
コール・ローン等	976,375,992
公社債(評価額)	1,079,434,116
その他有価証券(評価額)	3,099,994,388
未収利息	2,400,117
(B) 負債	737,658,191
未払解約金	737,656,790
未払利息	1,401
(C) 純資産総額(A-B)	4,420,546,422
元本	4,340,785,954
次期繰越損益金	79,760,468
(D) 受益権総口数	4,340,785,954口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,184円

<注記事項>

- ①期首元本額 5,462,308,836円
 期中追加設定元本額 1,301,104,721円
 期中一部解約元本額 2,422,627,603円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0184円で。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	260,403,123円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)	5,226,135円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	8,898,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,628,029円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	62,265円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	47,179,877円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	94,134,350円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)	233,263円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	309,607,834円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)	89,620円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>(毎月分配型)	1,033,322円
ブラデスコ ブラジル成長株オープン・マネーボール・ファンド	2,016,989円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	26,506,400円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	2,272,200円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	15,211,722円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	457,302円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	2,100,667円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,836,590円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	393,503円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	6,333,539円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	13,745,897円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	3,037,917円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	1,970,066円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	43,682,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	217,654円

○損益の状況 (2016年5月21日～2016年11月21日)

項目	当期
(A) 配当等収益	5,619,165
受取利息	5,706,293
支払利息	△ 87,128
(B) 有価証券売買損益	△ 5,360,511
売買損	△ 5,360,511
(C) 当期損益金(A+B)	258,654
(D) 前期繰越損益金	100,161,728
(E) 追加信託差損益金	23,908,894
(F) 解約差損益金	△ 44,568,808
(G) 計(C+D+E+F)	79,760,468
次期繰越損益金(G)	79,760,468

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	407, 171円
三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	25, 034, 575円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	1, 364, 852円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	945, 824円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	2, 576, 702円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3, 148, 614円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	67, 305円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	3, 491, 685円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	31, 208, 972円
	欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	756, 099円
	欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	684, 529円
三菱UFJ	米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491, 836円
三菱UFJ	米国リートファンドB<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98, 368円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	12, 561, 714円
PIMCO	ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	69, 931円
PIMCO	ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	158, 381円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	20, 660円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	40, 278円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	955, 887円
三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1, 559, 264円
三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	442, 974円
	ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19, 658円
	ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19, 658円
	ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19, 658円
三菱UFJ	米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491, 449円
三菱UFJ	米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9, 828, 976円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	12, 234, 366円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	554, 804円
	バリュース・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1, 936, 118円
	バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9, 829円
	バリュース・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9, 829円
	バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9, 829円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9, 834, 580円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	13, 128, 307円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	3, 730, 759円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	5, 059, 469円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1, 395, 312円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	163, 666円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	3, 908, 079円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	3, 737, 703円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	4, 117, 720円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	686, 803円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	961, 645円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608, 110円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	27, 087円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	365, 661円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	977, 814円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	979, 545円
三菱UFJ	/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	3, 730, 849円
三菱UFJ	/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8, 859, 081円
三菱UFJ	/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1, 168, 184円
三菱UFJ	/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2, 065, 331円
	ビムコ・エマーシング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	983円
	ビムコ・エマーシング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	983円

米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,827,156円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9,387,547円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド2014	256,356円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	1,084,126円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	168,922円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	3,874,252円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	658,018円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	9,991,470円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	25,537,767円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	42,906,570円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	4,824,746円
Navio インド債券ファンド	885,966円
Navio マネーボールファンド	2,298,520円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
バンクローンファンドUSA (為替ヘッジあり) 2014-08	11,276,260円
マネーボールファンド (FOF s 用) (適格機関投資家限定)	9,896,661円
MUAMトピックスリスクコントロール (5%) インデックスファンド (FOF s 用) (適格機関投資家限定)	6,999,249円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	10,766,608円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	21,620,196円
三菱UFJ バランス・イノベーション (債券重視型)	365,273,064円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	11,293,333円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	1,375,824円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	1,071,396円
マルチストラテジー・ファンド (ラップ向け)	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,804円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	40,262円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ バランス・イノベーション (株式抑制型)	2,559,476,016円
三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)	42,678,508円
MUAMトピックスリスクコントロール (10%) インデックスファンド (FOF s 用) (適格機関投資家限定)	133,410,509円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
合計	4,340,785,954円